

令和元年度決算

普通会計決算認定特別委員会説明資料

未来創生文化部

目 次

I	令和元年度未来創生文化部主要施策の成果の概要	1
II	主要事業の内容及び成果	4
III	歳入歳出決算額	18
1	一般会計決算額	18
(1)	歳入決算額	18
(2)	歳出決算額	19
2	特別会計決算額	20
(1)	歳入決算額	20
(2)	歳出決算額	20

I 令和元年度 未来創生文化部主要施策の成果の概要

1 県民との協働事業の推進

(未来創生政策課)

県民の参加と協働による地域づくりを実現するため、NPO、ボランティアなど、県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進する各種支援事業を行い、県民との協働事業の推進を図った。

2 アクティブ・シニアの活躍推進

(ダイバーシティ推進課)

高齢者の生きがいや健康づくりを支援するため、学びの場を創出し、学習内容の充実を図るとともに、徳島県健康福祉祭の開催や全国健康福祉祭への選手派遣支援を通じて、広域的な交流を促進し、アクティブシニアによる活動の活性化を図った。

また、本県ゆかりの高齢者の移住を促進するとともに、地域に住む全ての人々が気軽に利用できる多世代交流・多機能型福祉拠点である「ユニバーサルカフェ」の整備を促進した。

3 障がい者の活躍推進

(ダイバーシティ推進課)

「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の開催及びその後を見据え、誰もが暮らしやすいユニバーサルデザインのまちづくりに関する取組みを促進するとともに、障がい者スポーツの振興を図ることを目的に、スポーツを通じた障がいのある人となない人の交流機会を創出した。

また、障がい者芸術文化を通じた幅広い交流を促進するため、「徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター」を中心とした芸術文化活動を推進した。

4 国際交流と多文化共生の推進

(ダイバーシティ推進課)

グローバル人材の育成や地域の国際化を図るため、ドイツ・ニーダーザクセン州をはじめとする友好交流提携州・省との相互交流を実施するとともに、外国人が住みやすい多文化共生のまちづくり、国際社会に貢献する環境づくりを推進した。

5 人権を尊重する社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、県民の人権意識の普及高揚を図り、同和問題をはじめ、女性・子ども・高齢者・障がい者など様々な人権問題の解決に向け、各種啓発事業を実施するとともに、人権啓発を効率的・効果的に進めるため、市町村や民間団体との連携・協力を図り、それらが実施する創意工夫のある取組みを支援した。

また、本県における人権教育・啓発の推進拠点である人権教育啓発推進センター「あいぽーと徳島」の適正な運営を図った。

さらに、市町が設置・運営する隣保館に対して支援を行うとともに、隣保館活動の活性化に向け、相談機能の強化を図るなど、地域住民の一層の交流促進に努めた。

6 男女共同参画社会づくりの推進

(男女参画・人権課)

男女共同参画社会の実現に向けて、「徳島県男女共同参画基本計画」に基づく各種施策を推進するとともに、男女共同参画講演会やイベント等の啓発事業を開催・支援するほか、女性活躍の機運醸成と一層の意識啓発を推進した。

また、男女共同参画の総合的な推進拠点である「ときわプラザ（男女共同参画交流センター）」において、県民と協働し、「フレアキャンパス開講事業」を展開し、女性活躍の質の向上とすそ野拡大を図った。

さらに「配偶者暴力防止及び被害者保護に関する徳島県基本計画」に基づき、配偶者等からの暴力の根絶を目指し、若年層も対象とした普及啓発、被害者に配慮した相談体制・保護体制の充実、自立支援に取り組むとともに、性暴力被害者支援センター「よりそいの樹とくしま」を運営し、女性に対するあらゆる暴力防止に関する対策の推進を図った。

7 次世代育成支援対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「第2期徳島はぐくみプラン」に基づき、少子化対策をより一層強化し、「希望出生率1.8」をかなえるため、結婚、妊娠・出産、子育てまでの切れ目のない支援を実施するとともに、「子ども・子育て支援新制度」の円滑な実施に向け、市町村との緊密な連携の下、待機児童解消に向けた保育士確保、認定こども園・保育所の整備や、「新・放課後子ども総合プラン」の着実な推進など、地域の実情や子育て家庭の多様なニーズに応じた子育て環境の向上に努めた。

また、複雑化する児童虐待問題に対応するため、こども女性相談センター職員の専門性の向上や、広報・啓発事業を実施したほか、関係機関からなる市町村要保護児童対策地域協議会の活動を支援するとともに、県レベルでの要保護児童対策協議会を活用し、関係機関相互の連携強化を進め、虐待事案の早期発見・早期対応を図った。

さらに、「徳島県ひとり親家庭等自立促進計画」に基づき、ひとり親が仕事と子育てを両立しながら自立し、子どもが将来に希望を持って健やかに成長できる環境づくりに向け、就業・生活・経済的支援から子どもへの学習支援に至るまで、貧困の連鎖を断ち切るべく、幅広い施策を総合的に推進した。

8 青少年対策の推進

(次世代育成・青少年課)

「とくしま青少年プラン2017」に基づき、全ての青少年が自立・活躍できる「とくしま」の実現に向け、家庭・学校・地域との連携を一層図り、社会生活に困難を抱える青少年の連携支援、非行防止に向けた環境づくり等、県民総ぐるみによる青少年育成を推進した。

さらに、青少年の活動拠点である「とくぎんトモニプラザ（青少年センター）」について、引き続き魅力ある管理運営を行った。

9 文化の振興

(県民文化課)

東京2020オリンピック・パラリンピックをはじめとした三大国際スポーツ大会の開催、さらには2025年の大阪・関西万博を絶好の機会と捉え、「あわ文化4大モチーフ」や「あわ三大音楽」を中心に、「あわ文化」の魅力にさらに磨きをかけ、国内外に発信するとともに、二度の国民文化祭の成果を継承・発展させるため、県民が主役となる文化活動の積極的な展開を推進し、次世代・後継者育成や交流人口の拡大、地域活力の向上を図った。

また、引き続き本県の文化活動の拠点である、あわぎんホール（郷土文化会館）、文学書道館及び阿波十郎兵衛屋敷の魅力ある管理運営を行った。

10 文化財の保存・活用の促進

(文化資源活用課)

文化財の保護・保存を推進し、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、地域の特色を示す様々な文化財の保存措置や環境整備を実施した。

また、「四国八十八箇所霊場と遍路道」及び「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた取組みを推進するとともに、「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指した施策展開を図った。

11 世界に輝く「あわ文化」の創造・発信

(文化の森振興センター)

文化の森各館所蔵の貴重資料への閲覧機会を増大させるため、資料のデジタル化を推進し、手軽に閲覧利用できる環境を提供した。

また、日本最古級恐竜化石含有層の調査及び魅力発信事業を実施し、本県の古環境、古生物の実態解明と地域の活性化を促進するとともに、近代日本画の魅力を再発見するため、培広庵のコレクション展を展開した。

さらに「あわ文化発信拠点」文化の森の魅力を高めるため、図書館の機能強化・資料の充実を図るとともに、徳島発の世界に誇れるユニバーサルミュージアムを目指した取組みを拡充した。

加えて、「新未来型展示」の博物館をグランドオープンさせるため、基本構想に基づき、実施設計を行い、展示製作業務に着手した。

12 スポーツの普及振興

(スポーツ振興課)

子どもの体力向上や高齢者の健康増進の機会を創出するため、「総合型地域スポーツクラブ等を活用した健康づくりと地域の活性化」を進めるとともに、国際スポーツ大会等への出場選手輩出や国体の順位向上など「競技力の向上」に向けた「トップレベル競技者・指導者の育成」や「施設等の整備」を図った。

13 国際スポーツ大会レガシーの創出・継承

(国際スポーツ大会課)

「ラグビーワールドカップ2019」の事前チームキャンプの実施や「東京2020オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催準備を進め、スポーツを通じた交流の拡大を図った。

Ⅱ 主要事業の内容及び成果

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
県民との協働事業の推進	地域活力再生ボランティア活動促進事業	地域活力の再生に向け、県民のボランティア活動を促進するため、「とくしまボランティア推進センター」を拠点として、時代の変化を見据えた、地域の抱える課題に対応した各種支援事業を実施した。 (18, 159)
	とくしまパートナーシップ推進事業	NPO、ボランティア、地域づくりなどの県民の自主的・自立的な社会貢献活動を促進するため、「とくしま県民活動プラザ」を拠点として、活動・交流の場の提供など各種支援事業を実施した。 (39, 964)
	とくしま共助支援プロジェクト	共助社会実現のため、フォーラム等の開催により社会貢献活動に対する県民の機運醸成を図るとともに、学校等への出前授業などを通じた次世代の人材育成、さらに、NPOの活動を支援するため、法人運営・資金に関する各種講座・研修などを実施した。 (2, 281)
	吉野川交流推進費	川を生かした個性的で魅力ある地域づくり等の推進を図るため、吉野川を取り巻く多様な連携・交流の推進や県内外に向けた情報発信等を行う「吉野川交流推進会議」の運営を支援した。 (240)
	大規模災害被災者等支援費	今後発生する大規模災害への備えとして創設された「徳島県大規模災害被災者等支援基金」の周知を行うとともに、寄附の促進のため、募金活動を行った。 (37)
アクティブ・シニアの活躍推進	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	高齢社会を明るく活力のある長寿社会とするため、高齢者の生きがいと健康づくりや長寿社会についての意識啓発等を推進するとともに、地域活動や社会貢献活動の担い手となって活躍する「生きがいづくり推進員」の活動を支援した。 (125, 612) (1) シルバー大学校、シルバー大学校大学院開講事業 (2) 徳島県健康福祉祭開催事業 (3) 全国健康福祉祭選手等派遣 (4) 高齢者の生きがいづくり活動促進事業
	「ゆかりの徳島」回帰推進事業	「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」に掲げた徳島ゆかりの高齢者の里帰り(移住)を促進し、徳島への「新しい人の流れ」を創出するため、地域の特性や強みを活かした「徳島型CCRC」の構築を推進するとともに、CCRC運営を担う事業主体の取組等を支援した。 (30)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
アクティブ・シニアの活躍推進 (続き)	ユニバーサルカフェ整備推進 モデル事業	地域における多様な生活・福祉ニーズに幅広く対応するため、子どもから高齢者、また障がいの有無や国籍を超えて、地域に住む全ての人々が気軽に利用できる多世代交流・多機能型福祉拠点である「ユニバーサルカフェ」の整備を促進した。 (660)
障がい者の活躍推進	障がい者スポーツ振興事業	障がい者スポーツ協会等と連携し、競技力の向上や地域でスポーツを楽しむ環境づくりを推進するとともに、本県ゆかりのパラアスリートに対して、海外遠征費等の活動経費を助成し、競技力の向上を図った。 (12, 261)
	チャレンジド・アート・プロジェクト推進事業	「徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター」と連携し、県内の障がい者芸術・文化活動に関する窓口を整備するとともに、県内の関係機関のネットワークづくりを推進した。 (4, 600)
	次世代パラアスリート発掘・育成事業	障がい者スポーツ協会等と連携し、選手・団体の育成強化や、幼少期から障がい者スポーツに参画する機会を創出し、次世代に向けた障がい者スポーツの競技力向上を図った。 (1, 000)
	障がい者スポーツ交流支援事業	障がいのある人もない人も一緒にスポーツを楽しむ機会を創出し、障がい者スポーツの裾野の拡大を図った。 (4, 734)
	とくしま共生アートプロジェクト推進事業	「徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター」と連携し、県内の障がい者アーティストの作品の展示会を行うなど、障がい者芸術文化活動を支援するとともに、障がいの有無にかかわらず芸術・文化を通じた交流を促進した。 (12, 400)
	心のバリアフリー☆ステップアップ事業 (一部障がい福祉課等所管事業含む)	地域に暮らすすべての人が住みやすい社会となるよう、県民・事業者・行政が連携しながらそれぞれの自主的な取組みを促進するため、県内での優れたユニバーサルデザインに係る取組みの表彰を行う等、情報提供等を実施し、ユニバーサルデザインによるまちづくりを推進した。 (79)
	地域で暮らすサポート事業 (一部障がい福祉課等所管事業含む)	障がい者が自立の意欲を持ち、社会参加を促進することを目的に、障がい者スポーツ指導員を配置し、障がい者スポーツに関する環境整備を図るとともに、全県下を対象とした障がい者スポーツ大会の開催による障がい者間の交流の機会を創出した。 (7, 337)
国際交流と多文化共生の推進	国際人材育成・交流事業	グローバル人材の育成や地域の国際化を推進するため、ドイツ・ニーダーザクセン州等との交流を実施するとともに、関係機関とも連携し、諸外国との交流を促進した。 (2, 797)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
国際交流と多文化共生の推進 (続き)	外国人にやさしい徳島づくり 推進事業	県内在住の外国人が住みやすい多文化共生のまちづくりを推進するため、日本語教室を開催するとともに、防災への意識を高めるため、「大規模災害時外国人対応想定訓練」や災害発生時に備えた支援のネットワークづくり等を実施した。 (9, 801)
	地域とつなぐ！在住外国人支 援事業	地域における外国人の相談体制の整備や多文化共生の取組みを促進するため、「多文化共生総合相談ワンストップセンター」を設置するとともに、地域外国人コーディネーターを配置し、地域の外国人の受入環境を整備した。 (24, 277)
人権を尊重する社会づくりの推進	人権教育・啓発総合調整事業	「徳島県人権教育・啓発に関する基本計画」に基づき、同和問題をはじめ広く人権全般についての各種啓発事業を実施した。 (18, 307)
	人権教育啓発推進センター運 営費	県の人権教育啓発推進の拠点である人権教育啓発推進センター「あいばーと徳島」を運営するとともに、人権啓発イベントや人権講演会等、各種事業を実施した。 (78, 899)
	みんなが主役の人権啓発推進 事業	人権に関わるNPOなどの民間団体の育成を図るため、団体が実施する人権啓発推進に関する創意工夫のある取組みを募集し、事業委託の上、実施した。 (3, 228)
	あいばーとサテライトカレッ ジ人権啓発推進事業	県民に身近なところで人権啓発の機会を提供するため、インターネット配信を活用し、県内3圏域での同時開催による県民参加型の人権啓発事業を実施した。 (1, 024)
	若者発！人権啓発映像コンテ ンツ発信事業	現在の社会情勢を反映した喫緊の人権課題への啓発を推進するため、若者を対象に人権啓発映像コンテンツを募集し、県民に発信した。 (1, 137)
	とくしま共に生きるフェスタ 開催事業	基本的人権の尊重とその擁護について正しい理解を深める機会を広く県民に提供するため、国際理解・多文化共生をテーマとし、多様な人権に関する各種啓発事業を一体的・総合的に展開した。 (6, 627)
	人権侵害ネットモニタリング 強化事業	インターネット上の差別書き込みの抑止・削減や人権意識の高揚を図るため、大学生等を中心にとくしま人権ネットモニターを募集し、連携してモニタリングを実施した。 (657)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
人権を尊重する社会づくりの推進 (続き)	隣保館運営費補助金	隣保館が、地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となり、各種相談事業や交流事業等を総合的に実施するため、その運営費を助成した。 (265,361)
	隣保館整備事業費補助金	市町が設置する隣保館について、老朽化等により大規模改修等が必要な場合に、その整備費用を助成した。 (124,212)
	いきいき隣保館支援事業	隣保館の相談機能の強化と交流の拠点としての機能の充実を図るため、県隣保館連絡協議会に委託して、隣保館職員のレベルアップ研修及び専門相談員の派遣事業を実施した。 (1,948)
男女共同参画社会づくりの推進	女性活躍ステージアップ事業	政策・方針決定過程への女性・若者の更なる参画拡大及び女性活躍推進のため、人材発掘及び育成機能を備えた実践の場を創設し、それぞれの年代毎に、内容の異なるプログラムを実施した。(4,009)
	男女共同参画交流センター運営事業	県民の男女共同参画の活動を支え、交流や情報の収集・提供を活性化するため、「ときわプラザ(男女共同参画交流センター)」の運営を行った。 (36,326)
	フレアキャンパス開講事業	男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発や人材育成を行うため、ときわプラザ(男女共同参画交流センター)において、各種講座等を開催した。 (2,368)
	若年層からの「ストップ!DV」推進事業	重大な人権侵害であるDV根絶のため「DVの被害者も加害者も発生させない」という視点から、デートDV防止セミナーの開催等、若年層からのDV予防教育・啓発を実施した。 (1,374)
	DV被害者自立支援事業	配偶者等からの暴力防止と被害者の自立支援の充実・強化を図るため、関係機関との連携強化や民間団体の活動支援などを実施した。 (2,465)
	性暴力被害者支援センター運営費	性暴力被害者への支援の充実を図るため、女性相談員による相談受付や関係機関と連携した産婦人科医療、法律相談などの支援を実施した。 (7,642)
次世代育成支援対策の推進	とくしま在宅育児応援クーポン事業	保育所等を利用せず、在宅で0歳から2歳までの乳幼児を育児している世帯の心理的負担を軽減するため、様々な子育て支援サービスの利用料金の支払いに使用できるクーポンを交付する事業に取り組む市町村へ補助を行った。 (13,729)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	子育て支援サービス基盤強化事業	安心して子どもを生み育てることができる社会を実現するため、多様な子育て支援情報の発信や産前・産後の母親相談、ファミリー・サポート・センターの提供会員(預かる人)の増加対策など、地域の各種子育て支援サービスの需要に対するサービス供給基盤を強化し、様々な子育て支援サービスが利用しやすい環境の整備に努めた。 (3,995)
	とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業	社会全体で独身者の結婚の希望が叶う環境を整備するため、「とくしまマリッジサポートセンター(マリッサとくしま)」を拠点とし、コミュニケーションや身だしなみ等のセミナー付き婚活イベントや体験型のイベントを開催する「恋するがっこう事業」に加え、定期的に個別相談会を実施するなど、独身者に寄り添った結婚支援を市町村、企業等様々な主体と連携しながら実施した。 (29,802)
	地域少子化対策強化事業	本県の少子化対策をより一層強化するため、地域の実情に応じた「結婚、妊娠・出産、子育て」の一貫した切れ目ない支援を実施した。 (46,243) (1) とくしま結婚支援プロジェクト加速化事業(再掲) 「とくしまマリッジサポートセンター(マリッサとくしま)」において、1対1のお見合いや出逢いイベント等を行うとともに、県、市町村、企業、団体等、様々な主体が連携した結婚支援を実施した。 (2) 子育てパパ・ママサポート事業 児童・生徒が乳児との触れ合いを体験する「赤ちゃん授業」や、ワークライフバランスを推進するための「イクボス研修」、男性の育児・家事参加を促進するための父子向けセミナー等を実施した。 (3) 子育て応援推進費 次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ環境を、社会全体で支援する機運を醸成するため、産学民官協働による「おぎゃつと21」の開催や「とくしま子育て大賞」の表彰を実施した。 また、子育て家庭の外出を社会全体で支援するため、子育て支援パスポートの登録店舗の拡大や、「いい育児の日」(11月19日)にちなんだPRイベントを実施し、パスポートの普及啓発・利用促進を図った。 (4) 市町村補助金 危機的な少子化問題に対応するため、市町村が実施する「結婚、妊娠・出産、子育て」までの切れ目ない取組みを支援した。

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	子育て総合支援センター事業	地域の子育て機能の総合力を高め、次世代育成支援を推進するため、子育て支援団体のネットワーク形成、子育て支援関係者に対する情報提供、専門的な相談への対応等の機能を持つ「子育て総合支援センターみらい」を運営した。 (8,367)
	放課後子ども総合プラン推進事業	「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うため、放課後児童支援員等の質の向上や放課後児童クラブの受け皿の確保を推進した。 (39,085)
	放課後児童対策事業費	就労等により、昼間家庭に保護者がいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図るため、放課後児童クラブの運営費支援等を行った。 (405,019)
	保育人材確保等推進事業	子ども・子育て支援新制度の円滑な実施により、子どもを生み育てやすい徳島を実現するため、保育現場で保育等に従事する保育士等の人材確保や保育の質の向上に向けた取組みを総合的に推進した。 (21,594)
	保育士修学資金等貸付事業	保育人材の確保を図るため、保育士資格取得のための修学資金や潜在保育士の再就職時の就職準備金等について貸付を実施した。 (7,367) (1) 保育士修学資金貸付事業 (2) 保育補助者雇上支援事業 (3) 潜在保育士の再就職支援事業 (4) 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付事業
	地域子育て総合支援交付金事業	地域における子育て環境の向上を図るため、子ども・子育て支援法に基づき、市町村が策定した子ども・子育て支援事業計画に沿って実施する地域子ども・子育て支援事業等に対し補助を行った。 (349,906)
	子ども・子育て支援新制度推進交付金事業	子ども・子育て支援新制度を推進し、本県における少子化対策や子育て環境の向上を図るため、放課後児童クラブの利用料を軽減するなど、市町村における地域の実情に応じた主体的な取組みを支援した。 (40,553)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	阿波っ子はぐくみ保育料助成事業	多子世帯における経済的負担を軽減するため、保育所、幼稚園等における「3歳から5歳までの第2子」及び第3子以降の保育料無料化に取り組む市町村へ補助を行った。 (255,499)
	保育提供体制緊急確保事業	保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保・定着を図り、保育所等入所待機児童の解消を目指すため、子育て支援員の雇上を促進する補助制度を創設するとともに、保育士・保育所支援センターの機能を拡充した。 (7,133)
	アクティブ・シニア保育現場就労促進事業(再掲)	保育士の業務負担の軽減や保育の質の向上を図るため、意欲のある高齢者の人材育成を行うとともに保育現場への就労を支援した。 (1,345)
	認定こども園整備事業費補助金	教育と保育の一体的提供、待機児童の解消及び幼児教育の環境改善等を図るため、認定こども園の施設整備に要する経費を市町村が補助する事業及び社会福祉法人が認定こども園の環境整備を行う事業に対し補助を行った。 (386,027)
		(1) 認定こども園施設整備 (2) 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備
	退所児童自立支援資金貸付事業	児童の自立促進を図るため、児童養護施設等の退所児童等に対し、住居費等の貸付を行った。 (873)
	虐待関係職員専門性強化事業	児童虐待の発生予防から迅速・的確な対応、アフターケアまで、切れ目のない支援を図るため、児童相談所への弁護士の配置及び児童福祉司等の専門性を強化する研修を実施した。 (5,467)
	“STOP児童虐待”児童相談所体制強化事業	児童虐待に迅速、適切に対応し、児童の安全の確保、児童虐待の防止を図るため、児童相談所の相談機能等の強化を行った。 (20,265)
	児童相談所体制強化事業	複雑・多様化する児童虐待等に対応するため、児童福祉司等の専門性の向上を図るとともに、虐待対応市町村支援専門員の配置により、市町村への指導助言機能の充実を図り、児童相談所の機能強化を行った。 (6,940)
	里親支援ステップアップ事業	要保護児童の家庭養育を推進するため、里親制度の普及啓発や、研修を実施するとともに、児童相談所に里親支援専門員を配置し、里親委託の推進と里親家庭の総合的な支援を行った。 (5,473)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	社会的養護自立支援事業	措置延長を終了する児童養護施設等の入所児童の自立促進を図るため、相談体制を整え、原則22歳の年度末まで引き続き居住、生活費の支援を行った。 (7,908)
	ひとり親家庭自立支援給付事業	ひとり親家庭の自立を支援するため、能力開発に必要な経費の一部や資格取得期間中の生活費の一部を支給した。 (12,207) (1) 自立支援教育訓練給付金 (2) 高等職業訓練促進給付金 (3) 高等職業訓練修了支援給付金
	ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親を支援するため、入学準備金及び就職準備金の貸付を行った。 (849)
	ひとり親家庭就労専門支援事業	多様な問題を抱えるひとり親家庭の就業に対する支援を強化するため、「ひとり親家庭就業支援専門員」を配置し、生活や子育てなど様々な悩みに応じる母子・父子自立支援員と連携してひとり親家庭に対する総合的な支援を行った。 (2,595)
	ひとり親家庭等医療費助成事業	ひとり親家庭の親及びその扶養する児童並びに父母のない児童の保健の向上及び福祉の増進を図るため、入院費及び子どもの通院費の助成を行った。 (26,415)
	ひとり親家庭学習支援事業	ひとり親家庭の子どもに対して、基礎学力や自宅での学習習慣の習得を促進するため、家庭教師の派遣による学習支援を行った。 (2,190)
	ひとり親家庭等まるごと応援事業	ひとり親家庭等の経済的自立と生活の安定を図るため、ひとり親家庭等が抱える多くの複雑な問題に対し、就業及び生活面において幅広く総合的に支援した。 (20,958)
	子どもの居場所づくり推進事業	子どもたちを地域で見守り、交流できる場を提供する子ども食堂、学習支援、体験活動等の充実を図るため、コーディネーターを配置し、「子どもの居場所」づくりの取組みを支援した。 (7,380)
	子どもの未来応援ネットワーク事業	「貧困の連鎖」を断ち切るための、地域の実情に応じた具体的な施策を講じるため、子どもの未来応援コーディネーター養成研修等を行った。 (2,163)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
次世代育成支援対策の推進 (続き)	未収金対策強化事業	母子父子寡婦福祉資金貸付金の適正な管理と、未収金削減のため、サービサー（債権回収会社）に居所調査や督促業務の一部を委託し、債権回収の強化を図った。 (641)
	児童保護措置費	児童福祉法に基づき、児童の心身の安全及び適切な養育環境を確保し、心身の健やかな発達及び社会的な自立を促進するため、児童福祉施設への措置に要する経費の一部を負担した。 (4,061,669)
青少年対策の推進	夢を実現！若者未来創生事業	地域の課題解決に積極的に取り組む地方創生の若手リーダーを育成するため、未来志向で対話し課題解決のためのアイデアを生み出す「フューチャーセッション」を開催するとともに、アイデアを実行するためのプラン作成など実行に向けた支援を行った。 (3,137)
	「困難を抱える青少年をサポート！」ネットワーク推進事業	困難を抱えた子ども・若者を社会的自立に導くため、支援者を養成し、活動を促進するとともに、地域協議会における課題の共有や意見交換により、支援機関相互の連携とネットワークを強化した。 (1,816)
	青少年活動支援事業	主体的に行動し、自立した青少年を育成するため、青少年センターを拠点とし、各種青少年講座の開催や団体活動の支援を行った。 (5,143)
	青少年センター管理運営事業	青少年の健全な育成を図るとともに幅広い層の県民に対するサービスを提供するため、「青少年センター」の適正な維持管理・運営を行った。 (87,403)
文化の振興	あわ文化魅力向上事業	東京オリンピック・パラリンピック等の「3大国際スポーツ大会」の開催、さらに「大阪関西万博」を絶好の機会と捉え、県民とともに「あわ文化」のレガシーを創出するため、「あわ文化4大モチーフ」「あわ三大音楽」を柱に据え、県民主役の「あわ文化」のさらなる魅力の向上に取り組んだ。 (68,877) (1) あわ文化未来魅力発信事業 阿波藍を中心に広がりを見せる藍文化を発信するとともに、藍色の新しい可能性の創造と次世代継承を推進するため、国内外から公募した幅広いジャンルの出展による藍染作品展「藍色展2020」を開催した。

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
文化の振興 (続き)	あわ文化魅力向上事業 (続き)	(2) 「あわ三大音楽」継承・発展事業 県民主役の「とくしま夏の音楽祭2019」を開催し、あわ三大音楽の演奏会を開催。あわせて、中学生から社会人までのアマチュア演奏家の技術向上や交流促進を目的とする「とくしまオーケストラキャンプ」を実施し、その成果を「とくしま夏の音楽祭2019」で披露した。 また、子育て支援センターと連携し、県内演奏家による子育て世代が楽しめるコンサートを開催した。 (3) ジャズが流れる街・徳島推進事業 「とくしまマルシェ」・「徳島ジャズストリート」と連携した「とくしまJazzWeek2019」や、三好市池田のうだつの街並みでジャズライブ「池田Jazz横丁2019」を開催した。 また、ワークショップ参加者による「徳島ジャズ楽団」の成果発表として、プロ演奏家を交えた「徳島JAZZ楽団LIVE'19」を開催した。 (4) 阿波伝統文化体感事業 阿波人形浄瑠璃の人形遣いを体験するワークショップを実施し、地域イベントを舞台に成果を発表した。さらに、和楽器のワークショップを実施し、参加した高校生や大学生らが複数回の練習を行い、地域イベントなどで成果を発表した。 (5) 「eスポーツ」未来創造事業 国体代表決定戦を全国初の知事杯として開催したほか、eスポーツとスポーツを融合させた親子イベントや、5Gの活用による沖縄と徳島の通信対戦などを実施した。 (6) 県民文化祭開催事業 県民一人ひとりの幅広い文化活動への参画を促進することにより、地域の文化振興と県民の誇りや心豊かな暮らしの創出を図るため、メイン事業として、徳島ならではの歴史背景を持つ邦楽コンサート「あわの音の午後」を開催したほか、全県的な文化イベントとして分野別フェスティバルを開催した。
	あわ文化創造事業	未来に誇る「あわ文化」を創造し、次代に継承していくため、県民の文化活動への支援を充実するなど、活力と魅力あふれる県民主体の取組みを積極的に促進した。 (38, 653)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
文化の振興 (続き)	あわ文化創造事業 (続き)	(1) あわ文化交流促進事業 県内人形座を国内外の公式行事に派遣し、人形文化が息づく精神性を伝えるレクチャーをはじめ、徳島の豊かな暮らしを背景に持つ、阿波人形浄瑠璃の公演を行った。 (2) あわ文化創造支援費補助金 県民による「あわ文化」の継承・発展・創造をより一層促進するため、「あわ文化」の担い手育成や地域資源の再生と活用などに取り組む県民の文化活動に対し補助を行った。 (3) あわ文化可能性創造事業 県内の市町村や文化団体等が、次のステージに飛躍するきっかけを作るとともに、新たなアイデアの実現に向けた取組みを促進するため、アドバイザーを派遣した。
	阿波十郎兵衛屋敷管理運営費	指定管理者制度により、県立阿波十郎兵衛屋敷の管理運営を行うとともに、施設の安全性を高めるための修繕を行った。(55,272)
	郷土文化会館運営費	指定管理者制度により、あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)の管理運営を行うとともに、施設の安全性や機能性を高めるための修繕を行った。(294,346)
	文学書道館運営費	指定管理者制度により、県立文学書道館の管理運営を行うとともに、資料の収集・整理・保存を行った。(180,450)
文化財の保存・活用の促進	「四国八十八箇所霊場と遍路道」を世界遺産に！推進プロジェクト	「四国八十八箇所霊場と遍路道」の世界文化遺産登録に向け、課題である資産の保護を進めるため、札所寺院、遍路道の文化財調査を行うとともに、県内関係市町等と連携し、機運醸成イベント等を実施した。(17,136)
	「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業	「鳴門の渦潮」の世界遺産登録を推進するため、兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会において、学術的な調査や調査結果の普及啓発活動を実施した。(3,700)
	ユネスコ「世界の記憶」チャレンジプロジェクト	「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録を目指すため、鳴門市、独ニーダーザクセン州、リュースブルク市と共同申請の準備を進めるとともに、機運の醸成を図った。(2,979)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
文化財の保存・活用の促進 (続き)	ときめく！ふるさとのレガシー活用・再発見事業	文化財の保護・保存を図るとともに、地域の新たな観光資源として、その将来的な継承や利活用を通じて徳島の魅力発信を図るため、歴史的建造物や埋蔵文化財、民俗文化財など、地域の特色を示す様々な文化財の保存措置や環境整備を実施した。 (19, 672)
	文化財保存修理事業	文化財保護に資するため、市町村及び指定文化財所有者等が行う文化財保存事業に対して支援した。 (12, 815)
	埋蔵文化財発掘調査・出土品整理事業	文化財保護に資するため、那賀川河川改修事業、四国横断自動車道関連事業等に伴う埋蔵文化財発掘調査等を実施した。 (180, 025)
	「あわの至宝」調査・発信事業	文化財保護意識の高揚や地域の活性化を図るため、県、市町村、県民の連携により県内文化財の新たな価値付けに向けた調査研究を進めた。 (2, 350)
	守護町勝瑞遺跡支援事業	本県を代表する歴史文化遺産である「守護町勝瑞遺跡」を県内外に発信し地域振興につなげるため、藍住町が実施する「城館跡整備事業」に対し、支援を行った。 (2, 021)
世界に輝く「あわ文化」の創造・発信	文化の森デジタルアーカイブ構築事業	文化の森各館所蔵の貴重資料への閲覧機会を増大させ、来館者の増加に結びつけるため、資料のデジタル化を推進し、手軽に閲覧利用できる環境を提供した。 (26, 672)
	日本最古級恐竜化石含有層調査・発信プロジェクト	本県の古環境、古生物の実態解明と、それによる地域活性化を促進するため、日本最古級恐竜化石含有層の本格発掘調査と周辺環境調査及び魅力発信事業を実施した。 (20, 086)
	ユニバーサルミュージアム展開事業	より多くの人に美術を楽しむ機会を広げるため、「ユニバーサル美術館展」の開催による情報提供手段の開発・実証や、美術館ロビーの「ウェルカム機能の強化」の他、多様なニーズに応える映像・音声コンテンツの情報発信を実施し、アクセシビリティの向上を図った。 (4, 400)
	県立図書館「知の拠点」事業	「一歩先の未来を先取る図書館」を目指し、電子書籍提供システムを導入するとともに、子どもの本等の資料の充実や読書振興、市町村立図書館・学校図書館のサポートを図り、県民の読書、仕事、知的探究を応援する「知の拠点」として、機能強化を図った。 (45, 500)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
世界に輝く「あわ文化」の創造・発信 (続き)	文化の森各館企画展等開催費	本県文化を先導する拠点としての役割を果たし、文化活動の活性化を図るため、文化の森各館において企画展等を開催した。 (24,780) (1) 博物館 5,214 (2) 近代美術館 13,649 (3) 文書館 587 (4) 21世紀館 2,321 (5) 鳥居龍蔵記念博物館 3,009
スポーツの普及振興	スポーツアプローチ推進事業	スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの基盤強化を行うとともに、総合型地域スポーツクラブを活用した「する」「観る」「支える」スポーツの多様な関わり方へのアプローチを推進した。 (14,999)
	自転車王国とくしま創造プロジェクト	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会を契機として、国内外からの誘客を促進するため、観光向けに設定した「自転車王国とくしまGo aroundコース」のPRムービーや観光アプリを活用した「自転車たびプラス」、PRグッズの制作等により「自転車王国とくしま」ブランドを強力に発信した。 (12,770)
	無関心層0(ゼロ)プロジェクト	これまでスポーツに取り組んでなかった層、忙しくてスポーツができないと感じている層等(無関心層)のスポーツ参画促進に向けた取組みを行った。 (9,610)
	徳島育ち競技力向上プロジェクト	本県出身選手の全国大会等での活躍に資するため、優れた素質を有するジュニア競技者を発掘し、トップレベルの競技者へと育てる一貫指導システムを構築するとともに、トップ指導者の養成に取り組む団体を支援した。 (19,397)
	国民体育大会派遣費	令和元年度の国民体育大会本大会(茨城県)、冬季大会(青森県、富山県)及び四国ブロック大会に選手等を派遣するため、旅費・宿泊費等必要な経費を補助した。 (59,906)
	あわスポーツ医科学強化プロジェクト	本県の競技力向上を図るため、スポーツ医科学情報を活用し、トップレベルの競技者・指導者を育成・サポートする環境を構築した。 (3,189)

(単位：千円)

項 目	事 業 名	事業内容及び成果
スポーツの普及振興 (続き)	オリンピック選手輩出・国体 飛躍プロジェクト	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会に対する機運を一過性のものとせず、確実に競技力向上をレガシーとして継承するため、オリンピック選手の輩出及び国体の順位向上を図った。 (118, 241)
	目指せ！オリンピック・夢は ぐくみ事業	徳島県内のジュニア選手達の技術やモチベーションを向上させるため、オリンピック選手をはじめとする日本トップレベルの選手等を招聘し、技術指導や講演等を行った。 (1, 133)
	未来型スポーツ環境創造プロジェクト	快適で安全なスポーツ環境を確保し、あらゆる人々が様々なスポーツやイベントを楽しめるとともに、発災時には拠点避難場所ともなりうる「複合型スポーツ施設」の整備により、地方創生の実現を図るため、「庁内タスクフォース」を設置し、「本県ならではの」の方向性について検討を行った。 (1, 378)
国際スポーツ大会レガシーの創出 ・継承	ワールドマスタースゲームズ 2021 関西開催準備事業	ワールドマスタースゲームズ2021 関西を本県のスポーツツーリズムを牽引する大会とするとともに、開催レガシーを継承し、生涯スポーツの振興や地域活性化の創出に繋げるため、来県者へのおもてなしの充実や競技運営態勢の整備等、開催に向けた準備を行った。 (33, 212)
	東京オリンピック・パラリン ピック徳島未来創造基金積立 金	東京2020オリンピック・パラリンピック等の国際スポーツ大会を見据え、機運を醸成するとともに、本県スポーツ及び文化の振興を通して、次代に誇れる成果を継承し、及び未来の活力ある徳島を創造する事業に要する経費に充てるため、東京オリンピック・パラリンピック徳島未来創造基金の積み増しを行った。 (500, 139)
	ラグビーワールドカップジョ ージア代表事前チームキャン プ受入事業	ラグビーワールドカップ2019を通じたレガシーを創出するため、ジョージア代表チームの事前チームキャンプの受入れ及び県民との交流を行った。 (61, 685)
	東京オリンピックキャンプ地 誘致等推進事業	東京2020オリンピック・パラリンピックを通じたレガシーを創出するため、ドイツをはじめとした海外代表チームの各種キャンプ等の受入れ及び県民との交流を行った。 (288, 699)

Ⅲ 歳入歳出決算額

1 一般会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 比 較
未 来 創 生 政 策 課	1,728,000	1,743,673	1,743,673	0	0	15,673
ダイバーシティ推進課	179,058,000	173,981,689	173,981,689	0	0	△5,076,311
男 女 参 画 ・ 人 権 課	346,247,000	331,600,692	331,600,692	0	0	△14,646,308
次世代育成・青少年課	2,265,857,000	2,241,991,204	2,210,285,772	2,727,950	28,977,482	△55,571,228
県 民 文 化 課	93,312,000	82,819,209	82,819,209	0	0	△10,492,791
文 化 資 源 活 用 課	216,043,000	221,043,823	221,043,823	0	0	5,000,823
文化の森振興センター	353,559,000	352,689,792	352,689,792	0	0	△869,208
ス ポ ー ツ 振 興 課	144,830,000	113,076,552	113,076,552	0	0	△31,753,448
国際スポーツ大会課	329,467,000	295,905,268	295,905,268	0	0	△33,561,732
計	3,930,101,000	3,814,851,902	3,783,146,470	2,727,950	28,977,482	△146,954,530

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 の 比 較
未 来 創 生 政 策 課	2,607,235,000	2,584,539,709	0	22,695,291	22,695,291
ダイバーシティ推進課	413,890,000	391,366,845	0	22,523,155	22,523,155
男 女 参 画 ・ 人 権 課	670,000,000	624,019,062	3,000,000	42,980,938	45,980,938
次世代育成・青少年課	9,821,189,000	8,820,503,353	20,868,000	979,817,647	1,000,685,647
県 民 文 化 課	685,459,000	654,332,086	0	31,126,914	31,126,914
文 化 資 源 活 用 課	316,424,000	298,421,834	0	18,002,166	18,002,166
文化の森振興センター	795,105,000	765,224,324	40,000	29,840,676	29,880,676
ス ポ ー ツ 振 興 課	860,106,000	835,373,416	0	24,732,584	24,732,584
国際スポーツ大会課	958,562,000	932,926,363	0	25,635,637	25,635,637
計	17,127,970,000	15,906,706,992	23,908,000	1,197,355,008	1,221,263,008

2 特別会計決算額

(1) 歳入決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	216,454,000	529,652,209	339,568,712	87,852	189,995,645	123,114,712

(2) 歳出決算額

(単位：円)

区 分	会 計 名	予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
次世代育成・ 青少年課	母子父子寡婦 福祉資金貸付金 特別会計	216,454,000	141,040,192	0	75,413,808	75,413,808



